Panasonic®

取扱説明書 基本操作編

デジタルカメラ

品番 DMC-FH6
DMC-S2

DMC-FH6

DMC-S2

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●**ご使用前に「安全上のご注意」（23 ～ 27ページ）を必ずお読みください。**
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

本機の詳しい操作説明について

本機の使い方や使用上のお願いなど詳しい操作説明は、本機のCD-ROM（付属）に記録された「取扱説明書 詳細操作編」（PDF形式）に記載されています。

• パソコンにコピーしてお読みください。コピーのしかたは3ページをお読みください。

安全上のご注意
準備
撮る・見る
パソコンとの接続
その他

VQT4G37-1
M1211KZ1022

目次

必ずお読みください

準備

撮る・見る

パソコンとの接続

その他

●お使いの機種によりイラストと画面は異なる場合があります。本書では機種により操作などが大きく異ならない場合、DMC-FH6を例に記載しています。

●お使いの機種により、操作や手順、機能が異なる場合は、それぞれの品番を記載して区別しています。

（例） DMC-FH6
DMC-S2

取扱説明書(PDF形式)を読む

本機操作の詳細については、CD-ROM（付属）の「取扱説明書 詳細操作編」に記載されています。パソコンにコピーしてお読みください。

■Windows の場合

① パソコンの電源を入れ、CD-ROM（付属）を入れる
② インストールメニューが表示されたら、[取扱説明書]をクリックする
③ [日本語]が選ばれている状態で、[取扱説明書]をクリックしてコピーする
④ デスクトップの[取扱説明書]のショートカットアイコンをダブルクリックして開く

■取扱説明書(PDF形式)が開けないときは

取扱説明書(PDF形式)を閲覧・印刷するためには、Adobe Acrobat Reader 5.0以降、またはAdobe Reader 7.0以降が必要です。
お使いのパソコンにインストールされていない場合は、CD-ROM（付属）を入れ、[Adobe Reader]をクリックしたあと、画面のメッセージに従って進み、インストールしてください。
（対応OS：Windows XP SP3 / Windows Vista SP2 / Windows 7）

- Adobe Readerは、下記のサイトからダウンロードできます。
  http://get.adobe.com/reader/otherversions/

■取扱説明書(PDF形式)をアンインストールするには

“Program Files ￥Panasonic ￥Lumix ￥”フォルダー内のPDFファイルを削除してください。

■Macの場合

① パソコンの電源を入れ、CD-ROM（付属）を入れる
② CD-ROMの「Manual」フォルダーを開き、言語フォルダーの中のPDFファイルをコピーする
③ PDFファイルをダブルクリックして開く

「取扱説明書 詳細操作編」は、下記サポートサイトでもご覧いただけます。
http://panasonic.jp/support/dsc/

ご使用の前に

■本機の取り扱いについて…

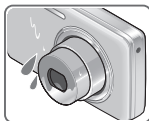
本機に、強い振動や衝撃、圧力をかけないでください。

- 下記のような状態で使用すると、レンズや液晶モニター、外装ケースが破壊される可能性があります。また、誤動作や、画像が記録できなくなることもあります。
  - 本機を落とす、またはぶつける
  - 本機をズボンのポケットに入れたまま座る、またはいっぱいになったかばんなどに無理に入れる
  - 本機に取り付けたストラップに、アクセサリーなどをぶら下げる
  - レンズ部や液晶モニターを強く押さえつける

本機は、防じん・防滴・防水仕様ではありません。ほこり・水・砂などの多い場所でのご使用を避けてください。

- 下記のような場所で使用すると、**レンズやボタンの隙間から液体や砂、異物などが入ります。**故障などの原因になるだけでなく、修理できなくなることがありますので、特にお気をつけください。
  - 砂やほこりの多いところ
  - 雨の日や浜辺など水がかかるところ

■露付きについて(レンズや液晶モニターが曇るとき)…

- 露付きは、温度差や湿度差があると起こります。レンズや液晶モニターの汚れ、かび、故障の発生原因になりますのでお気をつけください。
- 露付きが起こった場合、電源スイッチを[OFF]にし、2時間ほどそのままにしてください。周囲の温度になじむと、曇りが自然に取れます。

■事前に必ず試し撮りをしてください

大切な撮影(結婚式など)は、必ず事前に試し撮りをし、正常に撮影や録音されていることを確かめてください。

■撮影内容の補償はできません

本機およびカードの不具合で撮影や録音されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

■著作権にお気をつけください

あなたが撮影や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでお気をつけください。

付属品

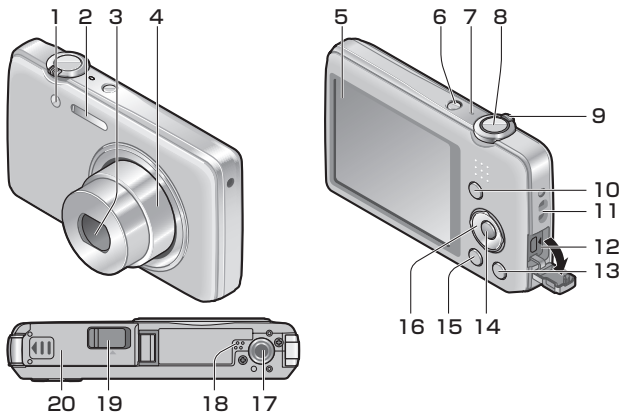
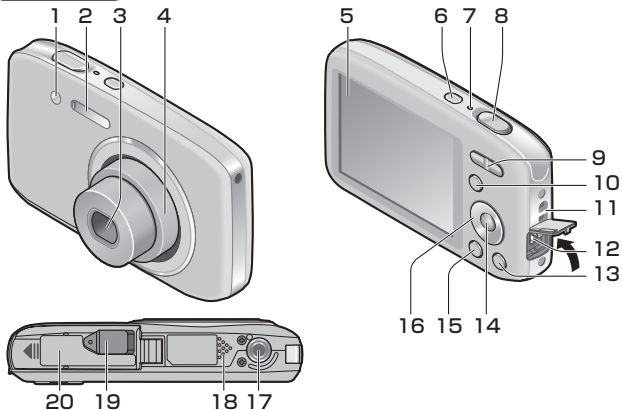
付属品をご確認ください。(品番は2012年1月現在)

□ バッテリーパック DMW-BCK7 ● 充電してからお使いください。 (本書では、「バッテリー」と表記します)	□ ハンドストラップ VFC4297
□ バッテリーチャージャー※ DE-A91A (本書では、「チャージャー」と表記します)	□ USB接続ケーブル K1HY08YY0015
□ CD-ROM ● ソフトウェア ● 取扱説明書 詳細操作編 (パソコンにインストールしてお使いください。)	

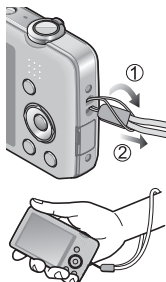
※ 予備のチャージャーを購入されるときは、別売品のチャージャー(DMW-BTC8)をお買い求めください。

- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- **メモリーカードは別売です。**
  別売品については16ページを参照してください。

各部の名前

DMC-FH6
1 2 3 4
5 6 7 8
9
10
11
12
13
16 15 14
20 19 18 17
DMC-S2
1 2 3 4
5 6 7 8
9
10
11
12
13
16 15 14
20 19 18 17

1 セルフタイマーランプ／AF補助光ランプ
2 フラッシュ発光部
3 レンズ
4 レンズ鏡筒
5 液晶モニター
6 電源ボタン
7 マイク
8 シャッターボタン
9 ズームレバー DMC-FH6 ／ズームボタン DMC-S2
10 [MODE]ボタン
11 ストラップ取り付け部
12 [AV OUT/DIGITAL]端子
13 [🗑 / ⮌]（消去／戻る）ボタン
14 [MENU/SET]ボタン
15 再生ボタン
16 カーソルボタン
17 三脚取り付け部
18 スピーカー部
19 カプラーカバー
20 カード／バッテリー扉

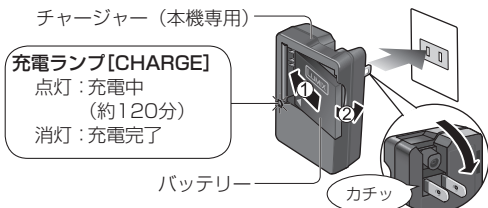
落下防止のため、ハンドストラップの使用をお勧めします。

準備

●製品のイラストや画面は、実物と異なる場合があります。
●本書では、カーソルボタンの上下左右を押す操作を ▲▼◀▶ で表しています。
●動画撮影時はマイクを塞がないでください。
●三脚／一脚の種類や持ち方によっては、スピーカーが塞がれ、操作音などが聞こえにくくなる場合があります。

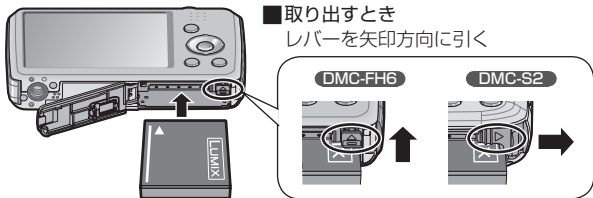
バッテリーを充電する

お買い上げ時、バッテリーは充電されていません。
充電してからお使いください。

1 バッテリーをしっかり取り付ける

2 プラグを起こし、電源コンセントにしっかり差し込む

バッテリーを入れる

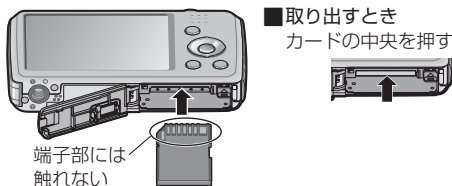
1 扉を外側にスライドさせて開く

2 バッテリーを奥へ、ロック音がするまで確実に挿入する

3 扉を閉じ、ロック音がするまで内側にスライドさせる

カード(別売)を入れる

1 扉を外側にスライドさせて開く

2 カードを奥へ、「カチッ」と音がするまで押し込む

■取り出すとき
カードの中央を押す

3 扉を閉じ、ロック音がするまで内側にスライドさせる

本機で使えるカードの種類

カードの種類	備考
SD メモリーカード miniSD カード※1 microSD カード※1 (8 MB ～ 2 GB)	●それぞれ、対応の機器でのみお使いになれます。 ●SDXCメモリーカードをお使いの場合は、パソコンなどが対応しているかご確認ください。 http://panasonic.jp/support/sd_w/ ●**動画撮影の際は、SDスピードクラス※2が「Class6」以上のカードを使用してください。** ●左記の容量以外のカードは使えません。
SDHC メモリーカード microSDHC カード※1 (4 GB ～ 32 GB)	
SDXC メモリーカード (48 GB、64 GB)	

※1 専用のアダプターが必要です。
※2 SDスピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。
カードのラベル面などでご確認ください。

(例) CLASS⑥ ⑥

●最新情報：http://panasonic.jp/support/dsc/

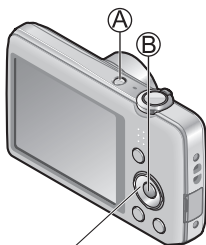
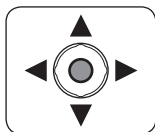
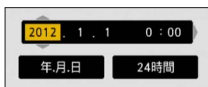
電源を入れて、時計を設定する

お買い上げ時は時計が設定されていません。

1 電源ボタン(Ⓐ)を押す

電源が入り、**「時計を設定してください」**と表示されます。

2 [MENU/SET]（Ⓑ)を押す

3 日時と表示方法を設定する

① ▲▼ で年を合わせ、▶ を押す
② ▲▼ で月を合わせ、▶ を押す
③ 同じように日・時・分を合わせ、▶ を押す
④ ▲▼ で年月日の表示順を選び、▶ を押す
⑤ ▲▼ で時刻表示形式を選び、[MENU/SET] を押す

- 中止するとき→[🗑 / ↩]ボタンを押す

4 [MENU/SET] を押して決定する

■時計を合わせ直す

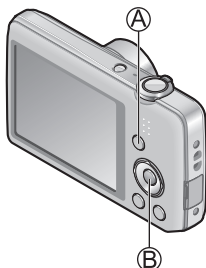
[セットアップ] メニューまたは [撮影] メニューの [時計設定] を選び、上の 3 を行う。

撮る

1 [MODE]ボタン(Ⓐ)を押す

2 ▲▼◀▶ で撮影モードを選び、[MENU/SET] (Ⓑ)を押す

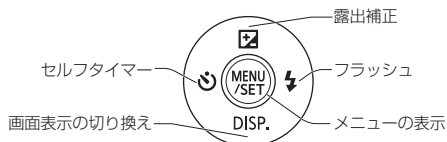
3 シャッターを半押ししてピントを合わせる

フォーカス表示
（ピントが合う：点灯
ピントが合わない：点滅）

4 シャッターを全押しして撮影する

■ズーム

広く撮る（広角） 大きく撮る（望遠）

広く撮る（広角） 大きく撮る（望遠）

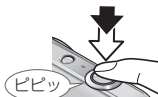
■フラッシュ／セルフタイマーなど

●撮影モードや設定により、使用できない撮影機能があります。

■撮影モード

iA	**[インテリジェントオート]モード** 被写体や撮影状況に合わせて、カメラが最適な設定を自動で行います。
	[通常撮影]モード お好みの設定で撮影できます。
SCN	**[シーンモード]** 選択したシーンに合わせて、カメラが最適な設定を行います。
	[動画撮影]モード 動画撮影できます。

動画を撮る

1 [動画撮影]モードを選ぶ(前ページ **1**、**2**)

2 シャッターを半押しして
ピントを合わせる

3 シャッターを全押しして
撮影を開始する

- ピント・ズームは撮影を開始したときの状態で固定されます。

撮影経過時間

4 シャッターを全押しして
撮影を終了する

●動画を連続して記録できるのは、約2 GBまでです。
●空き容量がなくなると自動終了します。

見る

1 再生ボタン(Ⓐ)を押す

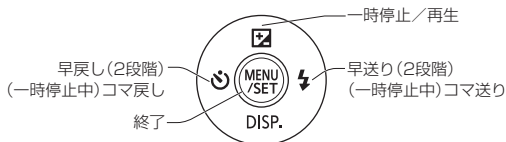
2 ◀▶ を押して、画像を選ぶ

ファイル番号

画像番号／トータル枚数

●シャッターボタンを押すと、撮影モードに戻ります。

■動画の再生

▲ を押すと、動画を再生できます。

●音量はズームレバー／ズームボタンで調整できます。

画像を消す

消去した画像は、元に戻せません。

1 消去する画像を表示して[🗑 / ↩]ボタン(Ⓑ)を押す

2 ◀ を押して「はい」を選び、[MENU/SET]を押す

付属のソフトウェアを使う

付属のCD-ROMには、以下のソフトウェアが収録されています。
パソコンにインストールしてお使いください。

■PHOTOfunSTUDIO 8.0 LE（Windows XP / Vista / 7）

パソコンに写真や動画を取り込んだり、取り込んだ画像を撮影日や撮影したデジタルカメラの機種名などで分類して整理することができます。また、DVDへの画像書き込みやお好みの音楽や効果を付けてスライドショーを作成することなどができ、それらをDVDに保存することもできます。

■LoiLoScope -30日間フル体験版（Windows XP / Vista / 7）

LoiLoScopeは、お手持ちのパソコンをフル活用する、簡単に動画編集できるソフトウェアです。今までになかった机の上でカードを並べるようにして作るアナログ操作は、覚えることなく初めてでも思いのままに操作し、DVD、Webサイト、メール等々を使い、素早く動画や写真を友達に届けることができます。

- インストールされるのは、体験版ダウンロードサイトへのショートカットのみになります。
- **LoiLoScopeの詳しい使い方は、以下のサイトから「マニュアル」をダウンロードしてご覧ください。**
  使い方Webサイト：http://loilo.tv/product/20

ソフトウェアをインストールする

- CD-ROMを入れる前に、他の起動中のアプリケーションソフトをすべて終了してください。

1 お使いのパソコンの環境を確認する

- **「PHOTOfunSTUDIO 8.0 LE」の動作環境**

対応OS	Windows® XP（32 bit）SP3 Windows Vista®（32 bit）SP2 Windows® 7（32 bit/64 bit)およびSP1	
CPU	Windows® XP	Pentium® Ⅲ 500 MHz以上
	Windows Vista®	800 MHz以上
	Windows® 7	1 GHz以上
ディスプレイ	1024×768以上(1920×1080以上を推奨)	
搭載メモリ	Windows® XP	512 MB以上
	Windows Vista®	
	Windows® 7	1 GB以上(32 bit) 2 GB以上(64 bit)
ハードディスク	インストールに450 MB以上の空き容量	

その他の動作環境について、詳しくは「PHOTOfunSTUDIO」の取扱説明書(PDF)をお読みください。

2 CD-ROMを入れる

- インストールメニューが起動します。

3 [アプリケーション]をクリックする

4 [おまかせインストール]をクリックする

- 画面のメッセージに従ってインストールを進めてください。

●お使いのパソコンに対応したソフトウェアのみがインストールされます。
●「PHOTOfunSTUDIO」はMacでは使えません。

別売品のご紹介

品名	品番
バッテリーパック※1	DMW-BCK7
バッテリーチャージャー	DMW-BTC8
ACアダプター※2	DMW-AC5
DCカプラー※2	DMW-DCC10
ソフトケース	DMC-FH6 DMW-CS5　DMW-CFT1 DMW-CFP8　DMW-CX60 DMW-CP9　DMW-CX700
	DMC-S2 DMW-CS5　DMW-CFT1 DMW-CFP8
ショルダーストラップ	DMW-SSTX1
AVケーブル	DMW-AVC1

※1 付属のチャージャー（DE-A91A)でも充電できます。

※2 ACアダプターとDCカプラーは、必ずセットでお買い求めください。単独では使用できません。

●記載の品番は2012年1月現在のものです。変更されることがあります。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。
http://club.panasonic.jp/mall/sense/
携帯電話からもお買い求めいただけます。
http://p-mp.jp/cpm/

仕様 DMC-FH6

電源	●DC 5.1 V
消費電力	●1.0 W（撮影時） ●0.6 W（再生時）

カメラ有効画素数	1410万画素
撮像素子	1/2.33型CCD 総画素数1450万画素 原色カラーフィルター
レンズ	光学5倍ズーム f=4.3 ～ 21.5 mm （35 mmフィルムカメラ換算：24 mm ～ 120 mm）／ F2.5（W端時）～ F6.4（T端時）
手ぶれ補正	光学式
撮影可能範囲	● **インテリジェントオート・通常・動画** 5 cm（W端時）／1 m（T端時）～∞ ● **シーンモード** 上記範囲と異なる場合あり
シャッターシステム	電子シャッター連動メカニカルシャッター
シャッタースピード	8 ～ 1/1600秒
露出	オート(プログラムAE)
測光方式	マルチ測光
液晶モニター	2.7型TFT液晶(4:3)（約23万ドット）（視野率約100%）
マイク	モノラル
スピーカー	モノラル
記録メディア	内蔵メモリー（約70 MB） SDメモリーカード／ SDHCメモリーカード／ SDXCメモリーカード
記録画像ファイル形式	写真： JPEG（DCF準拠、Exif2.3準拠） 音声付き動画：QuickTime Motion JPEG

仕様 DMC-FH6

インターフェース	デジタル：　USB 2.0（High Speed） アナログビデオ：NTSC ／ PALコンポジット （メニュー切り換え） オーディオ：　オーディオ出力(モノラル)
端子	AV OUT ／ DIGITAL：専用ジャック(8 pin)
寸法	約 幅96.4 mm×高さ55.5 mm×奥行き19.9 mm (突起部除く)
質量	約119 g（カード、バッテリー含む） 約103 g（本体）
推奨使用温度	0 ℃～ 40 ℃
許容相対湿度	10%RH ～ 80%RH
言語切り換え	なし(日本語のみ)

■専用バッテリーチャージャー（DE-A91A）

定格入力	AC100 V ～ 240 V　50/60 Hz
定格出力	DC4.2 V　0.43 A（充電時）
入力容量	15 VA（100 V/240 V）

■バッテリーパック(DMW-BCK7)

電圧／容量	3.6 V/680 mAh
種類	リチウムイオン

仕様 DMC-S2

電源	●DC 5.1 V
消費電力	●1.0 W（撮影時） ●0.6 W（再生時）

カメラ有効画素数	1410万画素
撮像素子	1/2.33型CCD 総画素数1450万画素 原色カラーフィルター
レンズ	光学4倍ズーム f=5.0 ～ 20.0 mm （35 mmフィルムカメラ換算：28 mm ～ 112 mm）／ F3.1（W端時）～ F6.5（T端時）
手ぶれ補正	光学式
撮影可能範囲	● **インテリジェントオート・通常・動画** 5 cm（W端時）／1 m（T端時）～∞ ● **シーンモード** 上記範囲と異なる場合あり
シャッターシステム	電子シャッター連動メカニカルシャッター
シャッタースピード	8 ～ 1/1600秒
露出	オート(プログラムAE)
測光方式	マルチ測光
液晶モニター	2.7型TFT液晶(4:3)（約23万ドット）（視野率約100%）
マイク	モノラル
スピーカー	モノラル
記録メディア	内蔵メモリー（約70 MB） SDメモリーカード／ SDHCメモリーカード／ SDXCメモリーカード
記録画像ファイル形式	写真： JPEG（DCF準拠、Exif2.3準拠） 音声付き動画：QuickTime Motion JPEG

仕様 DMC-S2

インターフェース	デジタル：　USB 2.0（High Speed） アナログビデオ：NTSC ／ PALコンポジット （メニュー切り換え） オーディオ：　オーディオ出力(モノラル)
端子	AV OUT ／ DIGITAL：専用ジャック(8 pin)
寸法	約 幅97.9 mm×高さ56.6 mm×奥行き20.6 mm (突起部除く)
質量	約112 g（カード、バッテリー含む） 約95 g（本体）
推奨使用温度	0 ℃～ 40 ℃
許容相対湿度	10%RH ～ 80%RH
言語切り換え	なし(日本語のみ)

■専用バッテリーチャージャー（DE-A91A）

定格入力	AC100 V ～ 240 V　50/60 Hz
定格出力	DC4.2 V　0.43 A（充電時）
入力容量	15 VA（100 V/240 V）

■バッテリーパック(DMW-BCK7)

電圧／容量	3.6 V/680 mAh
種類	リチウムイオン

－このマークがある場合は－

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

- 本製品に付属するソフトウェアを無断で営業目的として複製(コピー)したり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。
- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で説明する製品の外観と仕様は、改良により実際とは異なる場合があります。

- SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- Windows および Windows Vista は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 本製品には、ダイナコムウェア株式会社の｢DynaFont｣を使用しております。
  DynaFontは、DynaComware Taiwan Inc.の登録商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

充電式
リチウムイオン
電池使用

Li-ion 20

使用済み充電式電池の届け先
最寄りのリサイクル協力店へ

詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。
- ホームページ　http://www.jbrc.net/hp

使用済み充電式電池の取り扱いについて
- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

- 付属のUSB接続ケーブル以外は使わないでください。
- 当社製AVケーブル(別売：DMW-AVC1)をお使いください。
- ケーブルは延長しないでください。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。

危険

バッテリーチャージャー※は、本機専用のバッテリーにのみ使用する

（※以降は、「チャージャー」と表記）

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

バッテリーは、正しく使う

指定以外の充電器で充電すると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

- 専用のチャージャーで充電する

⚠ 危険

バッテリーパック※は、誤った使いかたをしない
（※以降は、「バッテリー」と表記）

液もれ・発熱・発火・破裂の原因になります。

- 指定外のものは使わない
- 分解や加工（はんだづけなど）、加圧、加熱（電子レンジやオーブンなどで）しない
- 水などの液体や火の中へ入れたりしない
- 炎天下（特に真夏の車内）など、高温になるところに放置しない
- 端子部（⊕・⊖）に金属を接触させない
- バッテリーの液もれが起こったら、お買い上げの販売店にご相談ください。液が身体や衣服についたら、水でよく洗い流してください。液が目に入ったら、失明のおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い、医師にご相談ください。

⚠ 警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

異常があったときには、バッテリーを外す

●煙が出たり、異常なにおいや音がする
●映像や音声が出ないことがある
●内部に水や異物が入った
●電源プラグが異常に熱い
●本体やチャージャーが破損した

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- チャージャーを使っている場合は、電源プラグを抜いてください。
- 電源を切り、販売店にご相談ください。

⚠ 警告

チャージャーは、誤った使いかたをしない

火災・感電・ショートの原因になります。
- 加工しない・傷つけない
- 熱器具に近づけない
- 傷んだら使わない
- 差し込みがゆるい電源コンセントには使わない
- たこ足配線や定格外(交流100 V ～ 240 V以外)で使わない
- ぬれた手で抜き差ししない

電源プラグは、正しく扱う

火災・感電・ショートの原因になります。
- 定期的に乾いた布でふく(ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります)
- 根元まで確実に差し込む
- 接点部周辺に金属類(クリップなど)を放置しない

分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。
- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

乗り物の運転中に使わない

事故の誘発につながります。
- 歩行中も、周囲や路面の状況に十分注意する

⚠ 警告

運転者などに向けてフラッシュを発光しない

事故の誘発につながります。

電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど※の原因になります。長時間ご使用の場合は、三脚などをお使いください。

※ 血流状態が悪い人(血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている)や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

メモリーカードは乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
- 万一、飲み込んだら、すぐ医師にご相談ください。

可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない

火災や爆発の原因になります。
- 粉じんの発生する場所でも使わない

雷が鳴ったら、触れない

接触禁止

感電の原因になります。
- 本体やチャージャーには、金属部があります。

⚠ 注意

フラッシュ発光部およびAF補助光は、至近距離(数cm)で直接見ない

誤って発光した場合、視力障害などの原因になることがあります。

⚠ 注意

フラッシュを人の目に近づけて発光しない

視力障害などの原因になることがあります。
- 乳幼児を撮影するときは、1 m以上離してください。

フラッシュの発光部分を直接手で触らない・ごみなどの異物が付いたまま使わない・テープなどでふさがない

やけどの原因になることがあります。
発光熱によって煙などが出る原因になることがあります。
- 発光直後は、しばらく触らないでください。

病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従う

本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼすことがあります。

次のような場所に放置しない

火災や感電の原因になることがあります。
- 異常に温度が高くなるところ(特に真夏の車内やボンネットの上など)
- 油煙や湯気の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ

レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない

集光により、内部部品が破損し、火災の原因になることがあります。

次のときは、バッテリーを取り出す

バッテリーを入れたまま放置すると、絶縁劣化やろう電などにより、火災の原因になることがあります。
- 長期間使わないとき
- お手入れのとき

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理 などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　　　　　　　　）　　　－
お買い上げ日　　　　　年　　　月　　　日

修理を依頼されるときは

「メッセージ表示」「Q&A故障かな？と思ったら」（取扱説明書　詳細操作編）でご確認のあと、直らないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	デジタルカメラ
●品　番	□ DMC-FH6 □ DMC-S2 ☑ お買い上げの品番に記入してください。
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間
（但し、CD-ROM内のソフトウェアの内容は含みません）

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
部品代　部品および補助材料代
出張料　技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間　5年
当社は、このデジタルカメラの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

パナソニック LUMIX(ルミックス)ご相談窓口 365日 受付9時〜20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-638 ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●宅配修理サービスのご案内

(Webサイトからもお申し込みいただけます)

パナソニック 修理サービスサイト
http://lumix.jp/repair/ インターネットでのご依頼も可能です。

■お申込みいただいた修理依頼に基づき当社指定の宅配業者が修理依頼品をお引取りにお伺いし、修理が完了した後に修理品をご自宅までお届けするサービスです。(このサービスをご利用の場合、別途宅配費用がかかります)

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください
PC http://club.panasonic.jp/ 携帯 ※このサービスはWEB限定のサービスです。

愛情点検 長年ご使用のデジタルカメラの点検を!

こんな症状はありませんか	• 煙が出たり、異常なにおいや音がする • 映像や音声が乱れたり出ないことがある • 内部に水や異物が入った • 本体やチャージャーが破損した • その他の異常や故障がある
ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

地域窓口へ直接お持ち込みされる場合は、ホームページにて地図を掲出しております。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

■ 各地域の 修理ご相談窓口

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話番号	住所
北海道地区	札 幌	☎(011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青 森	☎(017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	川 口	☎(048)297-7820	川口市戸塚2丁目23-20
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	秋葉原	☎(03)3251-4616	千代田区外神田1丁目8-1 第三電波ビル
	国分寺	☎(042)328-3211	国分寺市東戸倉2丁目38-1
	山 梨	☎(055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421

地区	窓口	電話	住所
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	吹 田	☎(06)6338-1241	吹田市春日3丁目20-6
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎(099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大 島	☎(0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0112

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック LUMIX(ルミックス)ご相談窓口 365日 受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-638**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●**宅配修理サービスのご案内**(Webサイトからもお申し込みいただけます)

パナソニック 修理サービスサイト
http://lumix.jp/repair/ インターネットでのご依頼も可能です。

■お申込みいただいた修理依頼に基づき当社指定の宅配業者が修理依頼品をお引取りにお伺いし、修理が完了した後に修理品をご自宅までお届けするサービスです。
(このサービスをご利用の場合、別途宅配費用がかかります)

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用されるApple Inc.の商標または登録商標です。

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社
〒571-8504　大阪府門真市松生町1番15 号